

2019.6月～2020.5月（令和元年度）

天元台高原 索道安全報告書

【索道内容】

- ・天元台ロープウェイ（複線交走式普通索道）＊通年運転
- ・しらかばロマンスリフト（単線固定循環式特殊索道）＊通年運転
- ・しゃくなげロマンスリフト（単線固定循環式特殊索道）＊通年運転
- ・つがもりロマンスリフト（単線固定循環式特殊索道）＊通年運転



株式会社 天 元 台

安全報告書

1. お客様各位

はじめに、令和元年6月7日に発生いたしましたロープウェイ搬器の支柱に衝突する事故につきまして、関係の皆様や多くのお客様に大変ご心配とご迷惑をお掛けいたしましたことに深くお詫び申し上げます。

事故後ロープウェイ修理が半年の期間を要し、夏期営業に関しましては自動車による代替輸送を行いながら、天元台高原・西吾妻山にお越しいただくお客様のご迷惑を少しでも和らげることと、次につながる営業に努めさせていただきました。

運行再開に向けての事故再発防止対策について、支柱手前での自動減速、風速に比例する強風運転モードの設定、運休判断風速の厳格化などを追加し運行再開の許可をいただきましたので、改めて全社員に対し事故再発防止の再教育と新システムの習熟訓練を実施致しました。

以上の対応を重ねながら11月25日ロープウェイ搬器が戻ってまいり、運転システム変更や慣らし運転を経て12月3日の運行再開となり半年ぶりの営業運転となりました。

ロープウェイ運行再開と併せ冬山安全祈願祭を行い冬期営業がスタートしましたが、肝心の降雪が無く一部滑走が可能になったのは12月5日、全面滑走ができるようになったのは年明けの1月5日で、12月は少雪で厳しい状況となりました。

正月休みを過ぎても降雪が少なく市内近郊のスキー場も営業ができない状況で、例年他のスキー場で行っている地元小中高のスキー授業も当社に振替となり、利用者数が前年度の約200%となる実績がありました。

少雪時に本領を発揮する環境の天元台高原で、夏期営業のマイナス分を挽回できる好機と考えた時、新型コロナウイルス感染症の発症が1月15日国内で初めて確認されてから2月に入り感染者が増えはじめ、当社としてもロープウェイが三密空間と考えたことから、2月28日に最初の感染防止対策を公表、引き続き3月・4月のスキー競技会やイベントの自粛を決定いたしました。

スキー場の営業に関しましての感染予防対策は、ロープウェイの乗車人数を減らし、マスク着用や換気の励行、さらに、レストランの席数減などと併せ消毒の徹底を行い、お客様への注意喚起をしながら日帰り営業に集中して行いましたが、米沢市を皮切りに山形県内でも感染者が増える傾向となり、営業自粛要請に従い4月24日までで営業は休止とし、シーズンの営業終了を切り上げざるを得ませんでした。雪も多くゴールデンウィークは好条件で臨めると考えておりましたが残念な結果となってしまいました。

この報告書は、鉄道事業法に基づき、令和元年度に実施した輸送の安全確保の取り組みや安全実態について自ら振り返ると共に、広くご理解を頂くために公表するものです。

お客様からのお声を安全輸送に役立てたくご意見を頂戴できれば幸いに存じます。何卒宜しく願い申し上げます。

株式会社 天 元 台
代表取締役社長 山 田 長 一



2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は安全第一です。

しかしながら、ロープウェイが突風により支柱に衝突する事故が発生し、6カ月間自動車による代替輸送での営業となりました。このような事故を二度と起こさないよう次に掲げる索道施設の安全運行を社長以下 全社員に周知・徹底し、輸送の安全確保に全力を尽くします。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定（本規定を含む。以下「法令等」という）をよく理解すると共にこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努めます。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。
- ⑤ 万が一、事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。

(2) 安全目標

当社の最重点目標は安全第一です。

お客様への安全・安心・満足のできるサービスを第一義に安全運行に資するため、教育・研修等を積極的に実施、日々研鑽し安全輸送の徹底を図ります。

3. シーズン中の事故・トラブルについて

(1) 索道運転事故

- ・普通索道（ロープウェイ）搬器衝突事故

(2) インシデント（事故の兆候）

- ・ありませんでした

(3) 行政指導等

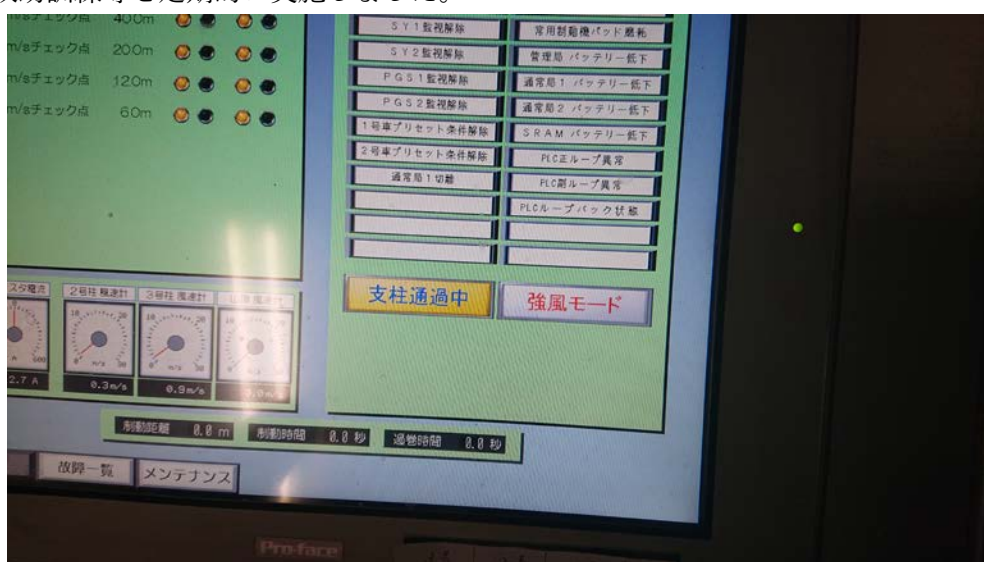
- ・ありませんでした

(4) 災害（地震や暴風・豪雪、その他）

- ・突風によりにより、グリーン期営業開始日に普通索道（ロープウェイ）が支柱に衝突する事故のため、6月8日より12月2日まで運休しました。
- ・新型コロナウイルス感染症による営業自粛により4月25日から5月10日まで、全施設運休しました。
- ・グリーン期・・・リフト全休19日間
- ・スノー期・・・全施設全休43日間、全施設半休7日間

4. 輸送の安全確保のための取り組み

- (1) 6月7日の事故を受け全員で事故の検証を行い原因の追究を行うとともに、一刻も早い修理完了を願い運行再開に向けた事故防止対策について、安全が最大限確保された上で再営業ができるよう努めました。
- (2) 夏期営業のリフト運行について、絶対事故を起こさない覚悟で、安全点検・安全教育を技術管理者が先頭で行い、毎日のチェックを徹底しました。
- (3) ロープウェイの営業運行再開に向け、既成の運転方法と新システムが全く違うため、索道係員のみならず全社員でその内容の確認と学習、さらに実際の動作を行い全員が理解できるよう習熟訓練を重ねました。
- (4) 新型コロナウイルスの感染予防対策として、ロープウェイの3密空間の緩和のため策を講じ、さらには検温なども実施し当社において絶対感染者を出さないよう注意徹底しました。
- (5) お客様の安全確保のため、安全輸送に関する社員教育の実施及び万が一を想定しての救助訓練等を定期的を実施しました。





*写真は、普通索道（ロープウェイ）新システムのデジタルパネル、各種救助訓練を掲載しております

〒992-1461 山形県米沢市白布温泉天元台

株式会社 天元台



TEL 0238-55-2236

FAX 0238-55-2127

<http://www.tengendai.jp>

E-mail:info@tengendai.jp